

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
生化学	相川 悠貴	講義	2	栄養士必修	1,2	1,2,3,4	1,2,3,4
授業概要 授業目的	<p>生化学は、代謝、遺伝、発生、分化、運動、免疫、記憶や思考などの生命現象を、分子レベルで説明する学問である。食品を摂取して体内に取り込む栄養は、生化学反応により根拠をもって説明できるようになる。</p> <p>本講義では、糖質・脂質・タンパク質の構造とその生体内代謝機構についての知識の獲得を目的とする。本講義獲得する知識は、食品学、栄養学、臨床病態学、臨床栄養学、運動保健学等、栄養士関連科目を学ぶ上での土台になる。</p>						
到達目標	<p>①生体分子の構造を覚える。 ②生体内での栄養素の変化や働きを化学的に説明できる。</p>						
回	学習内容						
1	生体分子						
2	細胞の構造と機能						
3	生体成分の機能と構造 1：糖質						
4	生体成分の機能と構造 2：脂質						
5	生体成分の機能と構造 3：アミノ酸、タンパク質						
6	生体成分の機能と構造 4：核酸						
7	生体成分の機能と構造 5：酵素						
8	生体のエネルギー源と代謝						
9	糖質の代謝 1：解糖系、TCA 回路						
10	糖質の代謝 2：グリコーゲンの合成と分解、糖新生、血糖値の調節						
11	脂質の代謝 1：脂肪酸・トリグリセリドの代謝						
12	脂質の代謝 2：ケトン体・コレステロールの代謝						
13	アミノ酸の代謝 1：窒素の代謝						
14	アミノ酸の代謝 2：炭素骨格の代謝、アミノ酸代謝異常						
15	遺伝子の発現、免疫						
予習内容 復習内容	<p>予習：教科書の次回学習内容範囲を読んでおく。 復習：授業内で紹介した重要箇所の読み直しを行い、理解と記憶に努める。</p>						
教科書	健康・栄養科学シリーズ 生化学 石堂一巳・福渡努編、南江堂。						
成績評価	授業内小テスト 7 回の合計 (100%)						
実務経験							
その他 特記事項							